

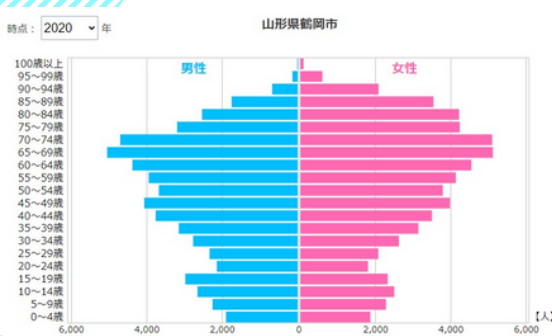
2023

これから進学する高校生集まれ!

# 山形大学農学部生直伝！ ひとり暮らし講座

現役大学生だからわかる一人暮らしのリアルを教えます！

#「こどもまんなか」やってみた！



2020年鶴岡市人口ピラミッド

## 山形県鶴岡市の現状・課題

国勢調査によると、鶴岡市の人口は年々減少し特に20～24歳の総人口は2005年に約6000人→2020年4000人→2035年に3000人と15年毎に3分の2になり、危機的な変化がある。

また、「つるおか若者意識調査2023」では「あなたは鶴岡が好きですか?」という質問に対し、とても好き・好き/強く愛着を感じる・愛着を感じる と答えた人の割合は84.2%とかなり地元愛が高いが、若者の鶴岡離れが課題である

鶴岡愛あふれる若者を気持ちよく送り出し、  
戻ってきたときに暖かく迎える場・誰かと戻ってきたくなる場  
そんな場所づくりを「ひとり暮らし講座」で実現します。

### ～アイデア実現までの流れ～

- ①鶴岡の高校生・大学生へアンケート調査
- ②ひとり暮らし講座の実施  
・つるおかAZITO（学生フリースペース）で  
デモンストレーション  
・鶴岡市内の高校での講座の実施
- ③講座後の意識変化アンケート調査

講座をアップデートし、  
受講者が次の先生になる！



鶴岡市の支援：打ち合わせ、フリースペースの提供・  
つるおかミライ会議での学生ネットワークと知識を習得

### ～アイデアのねらい～

- ①鶴岡の学生同士の連携強化  
大学生×鶴岡の高校生との関わる機会を作り、  
地域内で人との繋がりを構築する
- ②「ひとり」を克服  
進学先で友人を増やして大活躍。  
「鶴岡」の知名度を100倍にする！
- ③高校生の地元回帰へのナッジ  
鶴岡との関係を構築することにより、進学で  
鶴岡を離れる高校生の地元回帰につなげる
- ④男女共同参画スキルの醸成  
ひとり暮らしのスキルは、将来の家族との  
暮らしにも役に立つ！

活用データ（国勢調査・つるおか若者意識調査2023・一人暮らし講座アンケート）

山形大学農学部×鶴岡市役所

地域活性化